

令和8年第1回

町民と議員の懇談会～議会報告会～

実施報告書

実施日：令和8年5月13日（水）・14日（木）

目 次

実施状況について（報告会参加人数）	－ 1 －
報告書	
【第 1 班】	
令和 8 年 5 月 1 3 日（水） 沢内公民館	－ 2 －
1 4 日（木） ふるさと文化会館	－ 5 －
懇談会の様子	－ 10 －
【第 2 班】	
令和 8 年 5 月 1 3 日（水） 平沢地区公民館	－ 11 －
1 4 日（木） 遠刈田地区公民館	－ 14 －
懇談会の様子	－ 17 －
【第 3 班】	
令和 8 年 5 月 1 3 日（水） ふるさと文化会館	－ 18 －
1 4 日（木） 円田地区公民館	－ 21 －
懇談会の様子	－ 24 －
参加者アンケート結果	－ 25 －

班編成

1 班	松崎 良一	外門 清	宇田川 敬之	今 千佳
2 班	馬場 勝彦	葛西 清	村上 正文	伊藤 雅代
3 班	村上 一郎	佐藤 敏文	平間 徹也	藤澤 麻衣子

実施状況について（参加人数）

開催日	班	開催場所	該 当 区	人数(人)
5月 13日(水)	1 班	沢内公民館 和 室	宮	4
			沢 内	5
			宮 司	2
			向 山	3
			小 計	14
	2 班	平沢地区公民館 ホール(2階)	平 沢	4
			新 町	2
			山 ノ 入	1
			小 村 崎	5
			小 計	12
	3 班	ふるさと文化会館 第3研修室	曲 竹 南	4
			曲 竹 北	1
			矢 附	7
			永 野	2
			永 野 西	1
			円 田 入	1
			小 妻 坂	1
小 計			17	
5月 14日(木)	1 班	ふるさと文化会館 第3研修室	塩 沢	1
			永 野	5
			永 野 西	4
			向 山	1
			小 計	11
	2 班	遠刈田地区公民館 ホール(1階)	遠 刈 田	2
			北 山	2
			小 妻 坂	1
			七 日 原	1
			小 計	6
	3 班	円田地区公民館 ホール(2階)	円 田 表	1
			円 田 中	7
			北 境	2
			東 根	1
			小 計	11
(平均：12人)			合 計	71

町民と議員の懇談会～議会報告会～報告書

1 班

日 時	令和 8 年 5 月 1 3 日（水）午後 7 時 0 0 分～8 時 4 5 分		
会 場	沢内公民館	参加者	1 4 名
班 長	外 門 清	進 行	今 千 佳
説 明	松 崎 良 一	記 録	宇田川 敬 之
テーマ	令和 8 年度一般会計当初予算の概要について		
No.	参加者からの意見		
①	・蔵王中学校の予算は間に合うのか。また、令和 9 年 4 月に開校できるのか。		
②	・自主財源が減少しているとのこと。今後自主財源の収入を増やすのは難しいと思う。町は、借入金の返済の見通しはあるのか。また、収入を増やす方法は考えているのか。		
③	・このような財政状況でやっていけるのか。町は考え方が古い。街灯がなく、また、小学校のトイレは臭いと子どもたちが言っているので洋式化の改修をしてほしい。		
④	・大河原や岩沼に引っ越している方が多く、先まで見通していかないと未来がないと感じる。そこまで考えてほしい。		
⑤	・各小学校の防犯カメラは 1 台では足りないと思う。学校給食調理場にもフードディフェンスの面から防犯カメラの設置を必ずしなければいけなくなっている。（※現時点で「学校給食調理場のフードディフェンスの面に防犯カメラ設置を義務づける全国一律の法令・基準」は示されていませんが、文部科学省のガイドラインでは、設置を推奨しています。）		
⑥	・将来に返済が増え、収入が増える見込みがないのであれば、今年から借金の返済をすることはできないのか。未来の子どもたちに借金を残すよりも、今のうちから返済する方がよいと思う。子どもや孫が蔵王町で元気に暮らせるための提案をしていただきたい。		
⑦	・刈田嶺神社拝殿応急修理事業は、政教分離上問題にならないのか。以前、刈田嶺神社のトイレ改修について議員が質問している。その際、政教分離でできないと言っているのだから、これも駄目なのではないか。		
議会のまとめ	・蔵王中学校建設工事は、現段階では来春の開校に向けて順調に進捗していると説明を受けています。 ・小学校のトイレに関しては、洋式化を含め計画的に予算を確保し、順次整備を進めています。 ・刈田嶺神社拝殿は、町指定文化財であるため、応急修理事業費に対し、1/2 の補助を行うものです。		

町民と議員の懇談会～議会報告会～報告書

1 班

日 時	令和 8 年 5 月 1 3 日（水）午後 7 時 0 0 分～8 時 4 5 分		
会 場	沢内公民館	参加者	1 4 名
班 長	外 門 清	進 行	今 千 佳
説 明	松 崎 良 一	記 録	宇田川 敬 之
テーマ	今後の小学校の在り方について		
No.	参加者からの意見		
①	・小中一貫校にすればよい。町は歴史資料館がないので、小学校跡地を歴史資料館にすればよい。		
②	・平成 30 年度から統計を取っており、子どもの数はずっと減り続けている。中学校が統合し、小学校の人数も減り、さらに認定こども園の話も出ているのに、小学校再編の話がないのはおかしくないか。		
③	・学校からアンケートが配られた。まだ蔵王中学校が完成する前にアンケートをするのであれば、子どもの数が減っているのが分かっているので、目先のことでなく、小中一貫校という考えがあってもよかったのではないか。		
④	・人口減少もあるが、老朽化した校舎を改修する場合の金額がとても高額であると聞いた。今回のアンケートはとても重要になると思う。		
⑤	・令和 4 年度に生まれた子どもたちが、小学校に入学する令和 11 年度のタイミングで小中一貫校にすれば良いのでは。		
⑥	・複式学級の学校も出てきている。小規模校の良いところもあると思うが、学年 1 クラスだとクラス替えもできないため、何かトラブルがあった場合など、子どもたちに逃げ場がなくなる。そのため、複数クラスの配置ができる状況が望ましい。		
⑦	・県や町の違いがあって難しいことだとは理解しているが、町には蔵王高校があるので、小・中・高の一貫校にすればよかったと思う。		
⑧	・統合中学校建設の話があった時、小中一貫校の話も出ていた。それについて議員はどのように考えていたのか。		
議会のまとめ	・現在実施しているアンケート調査や、今回のような意見交換の場を通じてお寄せいただいた町民の皆様の意見を踏まえ、小中学校再編実施計画策定委員会等で十分に検討を重ねた上で、今後の方向性が示されるものと思われます。 ・小学校の今後の在り方については、少人数による子どもたちへの影響や地域コミュニティへの影響、さらに、築 5 0 年以上になる施設の老朽化対策の必要性等を勘案しながら、町民全体の声を丁寧に吸い上げ、今後の方向性を検討していきます。		

町民と議員の懇談会～議会報告会～報告書

1 班

日 時	令和 8 年 5 月 1 3 日（水）午後 7 時 0 0 分～8 時 4 5 分		
会 場	沢内公民館	参加者	1 4 名
班 長	外 門 清	進 行	今 千 佳
説 明	松 崎 良 一	記 録	宇田川 敬 之
テーマ	まちづくりについて		
No.	参加者からの意見		
①	・宮と向山地区の国道 4 号線交差点の朝のラッシュが解消できていない。議員たちは視察をしたことがあるのか。		
②	・宮地区 4 区には国道・県道があり、区長だけでは県や国土交通省など、どこに話を持って行けば良いのかなど大変だ。通り抜けることができず、「宮寿司」の裏など不便な道もある。今どき、こんな道路があるのかと思う。「とんかつあき」前の信号の所から接続する道路を造ってもらいたい。町・町民・議員が一体になって取り組んでほしい。		
③	・東白石駅前には街灯が少なく、夜がとても暗くて怖い。道路も悪く雨や雪の日には水たまりにもなる。国や県にも声を上げているが早めに取り組んでももらいたい。このようなことでは子どもが少ないのは当たり前だと思う。駅に歩道橋をかけ、松ヶ丘に駐車場を造れば最適だと思う。もっと真剣に考えて欲しい。		
④	・宮小学校のトイレはとても臭いと子どもたちが言っている。奉仕作業は草刈りだけでなくトイレ掃除もよいのではないか。		
⑤	・蔵王町は不便だとは感じないし、悪くないところだが古い町だ。子どもたちにとって、将来住みやすくなるまちづくりをしてほしい。		
⑥	・国道 4 号線宮の交差点はガソリンスタンドもあり、朝はとても混む。		
⑦	・報告書をホームページ掲載や回覧だけで終わらせてしまっている気がする。ぜひ、町民の声が行政に届くような対策や活動を議員の皆さんにしていきたい。		
議会のまとめ	・宮と向山地区の国道 4 号線交差点の渋滞問題に関しては、十分認識はしています。今後改善に向けて、町当局を通して県や国等、関係機関に働きかけていきます。 ・県道白石柴田線と東白石駅周辺の問題については、今後も町と連携しながら、早期整備に努めていきます。		

春用

町民と議員の懇談会～議会報告会～報告書

1 班

日 時	令和 8 年 5 月 1 4 日（木）午後 7 時 0 0 分～8 時 3 0 分		
会 場	ふるさと文化会館	参加者	1 1 名
班 長	外 門 清	進 行	今 千 佳
説 明	松 崎 良 一	記 録	宇田川 敬 之
テーマ	令和 8 年度一般会計当初予算の概要について		
No.	参加者からの意見		
①	・桜並木剪定事業の桜並木の場所はどこか。あまり遠刈田まで行かないので説明を聞いても分からない。		
②	・宮刈田嶺神社拝殿応急修理事業は、町指定文化財だから助成対象なのか。永野にも八雲神社があるが毎年予算が足りない。八雲神社は町指定文化財に指定されていないのか。		
③	・農作物有害鳥獣対策 1, 013 万円は、ベスト代金だけでこの金額なのか。		
議会のまとめ	・農作物有害鳥獣対策費 1, 013 万円に関しては、捕獲機材や防除施設の導入経費への補助、実施隊の活動及び担い手確保のための狩猟免許取得や猟銃購入等を補助し、野生鳥獣被害の拡大防止対策を実施するための予算です。 ・有害鳥獣捕獲隊員ベスト代は、消耗品費として単独で予算を計上しています。今回は経年劣化による更新のための購入です。 ・刈田嶺神社拝殿は町指定文化財であるため、応急修理事業費に対し 1 / 2 の補助を行うものです。		

町民と議員の懇談会～議会報告会～報告書

1 班

日 時	令和 8 年 5 月 1 4 日（木）午後 7 時 0 0 分～8 時 3 0 分		
会 場	ふるさと文化会館	参加者	1 1 名
班 長	外 門 清	進 行	今 千 佳
説 明	松 崎 良 一	記 録	宇田川 敬 之
テーマ	今後の小学校の在り方について		
No.	参加者からの意見		
①	・蔵王町の教員の数は足りているのか。		
②	・生徒も先生も少ない事への対応を今後考えていかなければならないと思う。蔵王中学校校舎の中には、教室が小中一貫校へ向けて一部入っているという噂が聞こえてきている。町では小中一貫校へ向けての取り組みは全く考えていないのか、それともある程度進めているのかどうなのか。		
③	・複式学級になると子どもたちの教育への影響は良いのか、悪いのか。		
④	・実際世の中に出ると、同じ年齢の中で仕事をする訳ではないので、複式学級によって必ずしも人間関係づくりの力が弱まることはないと思う。		
⑤	・複式学級は、授業を行う先生に負担がかかるが、子どもは自学・自習の力をつけることができるというプラスの側面もある。		
⑥	・複式学級は親や子どもの意見ではなく人数の基準で決まるのであれば、善し悪しがあるのではないか。		
⑦	・小学校の在り方について意見を出す場を持つことが重要。もっと情報を広げて欲しい。蔵王中学校建設については、決定後もいろいろな意見があり、町民の納得感が低いのだと思う。		
⑧	・人口のデータも取ったうえで、出生数などを重んじた議員同士の意見交換は無いのか。それをもって町民に投げかけてくるのが議員なのではないか。		
⑨	・「今後の小学校の在り方について」はテーマが漠然としている。学校を統合するかしないかという話なのか。		
⑩	・小学校再編はお金がかかることだから、たくさん話し合う必要がある。		
⑪	・私たちのような年齢の人だけでなく、若い世代の話を聞きたい。		
・＜次ページへ続く＞			

⑫	・借金ばかりの町には誰も来たいとは思わない。
⑬	・子どもの数が減っているとはいえ少なすぎる。せめて1学年2桁の人数がいてくればよいのだが、現状であればさまざまな意見はあるが統合した方が良くと思う。
議会のまとめ	・小学校の今後の在り方については、少人数による子どもたちへの影響や地域コミュニティへの影響、さらに、築50年以上になる施設の老朽化対策の必要性等を勘案しながら、今後の方向性を検討していきます。

町民と議員の懇談会～議会報告会～報告書

1 班

日 時	令和8年5月14日（木）午後7時00分～8時30分		
会 場	ふるさと文化会館	参加者	11名
班 長	外 門 清	進 行	今 千 佳
説 明	松 崎 良 一	記 録	宇田川 敬 之
テーマ	まちづくりについて		
No.	参加者からの意見		
①	・ 特定地域づくり事業協同組合とは何か。どこに設置したのか。		
②	・ 最近、教育移住が増えているところがある。廃校になる予定の学校の生徒数が180人にもなり、半分以上が移住者というところが広島県にある。「イエナプラン」というオランダで広まった教育方法を取り入れたものである。福島県内の町で取り組んでいるところもある。蔵王町では平沢あたりは仙台に一番近い環境でもあるので、意識がある人が移住してくる可能性もある。小規模校の良さを売りにすることも大事なのではないかと。親は不登校になるのを一番心配していて、先生が目が行き届く学校を望んでいる。		
③	・ イノシシやクマに関する情報発信が少ない。対策は農作物の被害に対するものがほとんどである。来年開校の蔵王中学校付近はイノシシの被害が多数出ている。		
④	・ 有害鳥獣による農作物被害対策のための電気柵は、補助金をもらって設置しているが、それ以外はお年寄り等が安心して散歩もできない状況である。安全・安心に暮らせるよう、有害鳥獣からの被害を防ぐ具体的な対策を議会として話し合っているのか。		
⑤	・ クマの目撃件数が全国で5万件を超え、昨年比2.5倍以上と聞いている。蔵王町でも人身への被害が出る可能性がある。環境省からの指示による町独自の対策マニュアルはできているのか。緊急銃猟は町ではできるのか。できるのであればどの程度の対策で、効果がどうなのか発信しないと、対応が見えない。町民はクマ情報にとても注目している。		
⑥	・ 有害鳥獣についての町の情報は正確なのか。先日、曲竹南でクマ出沒の話聞いたが、情報が出ないと町民は知らないままになってしまう。		
⑦	・ クマが出没したとき役場に連絡したが、日曜なので職員が来なかったと聞いている。後日職員が来たかどうか分からないが、そのような対応では不安だ。		
＜次ページへ続く＞			

議 会 の ま と め	・有害鳥獣対策に関しては、町民の皆様の安全・安心のために、情報発信の方法、内容や対策等を具体的に再検討する必要があります。 ・捕獲確認等の町独自のマニュアルについては、現在、準備中とのことです。 ・緊急銃猟は、町長の指揮と責任のもと、警察との連携が必須条件で、クマやイノシシなどが人の生活圏に侵入し、生命や身体に危機が及ぶ場合のみ実施されるとのことです。
----------------------------	---

【第1班】懇談会の様子

令和8年5月13日（水）沢内公民館



令和8年5月14日（木）ふるさと文化会館



町民と議員の懇談会～議会報告会～報告書

2 班

日 時	令和8年5月13日（水）午後7時00分～8時40分		
会 場	平沢地区公民館	参加者	12名
班 長	葛 西 清	進 行	馬 場 勝 彦
説 明	村 上 正 文	記 録	伊 藤 雅 代
テーマ	令和8年度一般会計当初予算の概要について		
No.	参加者からの意見		
①	・教育費が前年度より13億円も増えている。校舎新築の状況はどうか。		
②	・蔵王中学校建設工事の遅れが懸念されている。来年4月に確実に開校できるのか。		
③	・特定地域づくり事業協同組合とはどういうことをするのか。その事務局はどこにあるのか。		
④	・ざおうこども計画とはどのような計画なのか。		
⑤	・町道湯口線の改良工事はかなりの年数を要しているが、いまだ完了していない。全線開通の見通しはついているのか。		
⑥	・白山公園のトイレ改修工事に1,000万円の予算を計上しているが、それだけの利用者はいるのか。		
⑦	・小学校の防犯カメラ設置工事に247万5千円を計上しているが、なぜこんなに高いのか。家庭用は1万円足らずで購入できる。		
⑧	・海洋センター照明器具等改良工事に多額の予算が計上されているが、その内容は。		
⑨	・社会福祉協議会は経営改善として職員人件費の削減をしているようだが、来年度は補助を増やさないですむのか。		
議会のまとめ	・蔵王中学校建設工事の進捗状況については、議会でも質疑をしており、工程通り順調に進んでいるとの説明を受けています。 ・町道湯口線の改良工事については、用地取得や国の補助金採択状況によって工事が遅れているようです。議会として早期完成を強く求めています。		

町民と議員の懇談会～議会報告会～報告書

2 班

日 時	令和8年5月13日（水）午後7時00分～8時40分		
会 場	平沢地区公民館	参加者	12名
班 長	葛 西 清	進 行	馬 場 勝 彦
説 明	村 上 正 文	記 録	伊 藤 雅 代
テーマ	今後の小学校の在り方について		
No.	参加者からの意見		
①	・私は小学校で読み聞かせをしている。自分の卒業した学校が統合でなくなるのは残念に思う。「イエナプラン」など少人数でもできる学校運営を行っているところが全国的にあるという。立派な人材を育成できるようにしてほしい。		
②	・小学校は地域コミュニティの核なので何とか残してほしい。		
③	・一番問題になっているのは人口減少だが、町として手を打っているのか。子どもの数が減るから統合するのではなく、移住などを促進し、子どもが増えるような政策がほしい。		
④	・子どもが安心して住めるようにしてほしい。		
⑤	・蔵王中学校を無理に造らなくてもよかったのではないかな。		
⑥	・議会は、少子化対策や若者が働く場の確保などについて話し合いをしているのか。		
⑦	・小学校運営の新しい方策を役場に持っていくと、町長まで話を持って行かないうちに駄目と言われるそう。小規模校運営の新しい方策を実施しているところに行き研修をしてきてもよいのではないかな。		
⑧	・町の小中学校再編実施計画策定委員会があるが、その人選は適正なのだろうか。何も意見を言わないような人が委員になっても、委員会で発言をしない委員がいると聞いている。せっきくの委員会を設置してもどうなのかなと思う。		
⑨	・3. 11のとき、平沢小学校体育館の屋根が落ちていまだに丸見えになっている。靴箱はラミネートでごまかしている。学校の維持、負担が間に合わない。（※体育館の屋根が落ちている状況は確認できませんでした。）		
⑩	・平沢小は今年新入生が9人、そのうち3人になる。宮小も人数が多かったが、令和14年度には平沢小並みになってしまう。		
議会のまとめ	・小学校の今後の在り方については、少人数による子どもたちへの影響や地域コミュニティへの影響、さらに、築50年以上になる施設の老朽化対策の必要性等を勘案しながら、町民全体の声を丁寧に吸い上げ、今後の方向性を検討していきます。		

町民と議員の懇談会～議会報告会～報告書

2 班

日 時	令和8年5月13日（水）午後7時00分～8時40分		
会 場	平沢地区公民館	参加者	12名
班 長	葛 西 清	進 行	馬 場 勝 彦
説 明	村 上 正 文	記 録	伊 藤 雅 代
テーマ	まちづくりについて		
No.	参加者からの意見		
①	・町は、オルレなど観光にばかり力を入れているのではないか。産業の誘致、企業誘致に力を入れてもらえないのか。		
②	・蔵王町の農産物を活用できるような企業の誘致に力を入れてほしい。		
③	・企業誘致の受け皿となる用地を造ったらどうか。		
④	・農地計画を含めて考え、将来農地として使わないところを工場用地にしたらどうか。		
⑤	・今、蔵王町に立地している企業が増設を計画する場合は、町も積極的に支援すべきだ。		
⑥	・町に企業誘致専門の職員はいないのか。		
⑦	・最近山火事が多発している。林道に倒木などがあると消防車が現場に行けないので整備をしてほしい。町で造った林道は、地区で管理するよう任されているが、見直しをしてほしい。		
⑧	・子どもたちと話し合った結果、だるま祭がなくなったので復活してほしい、自販機がほしい、コンビニがほしいといった意見が出た。そこで、だるま祭を復活させた。		
⑨	・お祭りも、他の地区の人たちを呼んでやっている。また、企業から寄付をいただいている。		
⑩	・蔵王町は人気があり、魅力的だという多くの声を耳にする機会があるので、移住促進に力を入れてほしい。		
議会のまとめ	・企業誘致は働く場や自主財源の確保上重要なので、立地の受け皿となる産業用地の整備も含めて町当局に働きかけていきます。 ・蔵王町は知名度があり、魅力的なまちという声が多くあります。町では、今年度から「移住コーディネーター」1名を配置し、移住定住促進に力を入れるので、議会としても町のさまざまな魅力を積極的に発信するよう働きかけていきます。		

町民と議員の懇談会～議会報告会～報告書

2 班

日 時	令和8年5月14日（木）午後7時00分～8時45分		
会 場	遠刈田地区公民館	参加者	6 名
班 長	葛 西 清	進 行	馬 場 勝 彦
説 明	村 上 正 文	記 録	伊 藤 雅 代
テーマ	令和8年度一般会計当初予算の概要について		
No.	参加者からの意見		
①	・インフレ率が高くて物価高になっていると思う。それを見込んで当初予算を立てているのか。		
②	・小学校給食費無償化については、子どもが多い家庭は助かっている。		
③	・町指定文化財刈田嶺神社拝殿の修繕費補助金だが、町では神社、仏閣に関わるべきではないのではないか。町で全額（※実際は1/2補助）出すのはいかがなものか。氏子などが修理すべきではないか。		
④	・ざおうこども計画策定業務委託はどのような内容か。策定するだけで550万円かかるのか。		
⑤	・蔵王中学校建設について、資材調達が大変だと言われているとき、公的なものだから優先的に資材が回って来るのか。		
⑥	・中学校の跡地利用について説明会があったのだが、その後どうなっているのか。跡地利用ニーズ調査委託料が330万円となっているが、どのような内容か。		
⑦	・サルの被害対策に対し、町は1/3の助成をしているが、どのような防除対策があるのか町でモデルを示してほしい。		
⑧	・町道北山中央線に歩道の整備を要望してきたが進んでいない。側溝に蓋をかければ幅員が広く利用できるのでは、年次計画で整備をしてほしい。		
⑨	・中学校の跡地利用を考えると、接続する道路の状況で利用が決まると説明会で言っていた。中学校に至る「あづまや旅館」後方のところはもっと広く隅切りをしてもらいたい。		
議会のまとめ	・蔵王中学校建設工事の進捗状況については、議会でも質疑をしており、工程通り順調に進んでいるとの説明を受けています。		

町民と議員の懇談会～議会報告会～報告書

2 班

日 時	令和8年5月14日（木）午後7時00分～8時45分		
会 場	遠刈田地区公民館	参加者	6名
班 長	葛 西 清	進 行	馬 場 勝 彦
説 明	村 上 正 文	記 録	伊 藤 雅 代
テーマ	今後の小学校の在り方について		
No.	参加者からの意見		
①	・小学生の子どもがいるといろいろと手がかかるので、夜の時間になかなか出てくることができない。Zoomなどオンラインでやってもらえたらと思う。参加しやすい形にしてほしい。		
②	・出生人数の推移を見て、多くの人たちの意見を聞けるのは大切なこと。		
③	・少子化対策のことについては、住みたい、移住したいと思えるようなわくわくする話し合いができると良い。		
④	・地域として子どもの人数が減っても小学校は残してほしいと思う。とは言え、財政面を考えると、まとめたほうが良いのではないかと思う。		
⑤	・5年生は15人、1年生は5人。PTAは、共働きの人などいろいろだ。役員のなり手不足もあり、人数が多いほうがPTA活動をするには良いのではないか。		
⑥	・小学校の入学の人数は1桁台が多い。現在幼稚園入園が0人という学年がある。小学校の入学の人数が0人になったらその学年はどうなるのか。 （※実際にはこども園入園者がいるため0人にはならない見込み。） ・		
議会のまとめ	・小学校の今後の在り方については、少人数による子どもたちへの影響や地域コミュニティへの影響、さらに、築50年以上になる施設の老朽化対策の必要性等を勘案しながら、町民全体の声を丁寧に吸い上げ、今後の方向性を検討していきます。		

町民と議員の懇談会～議会報告会～報告書

2 班

日 時	令和8年5月14日（木）午後7時00分～8時45分		
会 場	遠刈田地区公民館	参加者	6名
班 長	葛 西 清	進 行	馬 場 勝 彦
説 明	村 上 正 文	記 録	伊 藤 雅 代
テーマ	まちづくりについて		
No.	参加者からの意見		
①	・ 町は、企業誘致をするためにどのような動きをしてきたのか。 宮は白石インターにも近いし、村田インターも利用できる。企業誘致が進まないのは、農業ばかりやってきた弊害ではないか。		
②	・ 人を定着させるには、魅力ある町にしないと。役場職員がほかのところに住んでいるのはなぜなのか。		
③	・ 今は、オンラインで仕事ができる。住む場所が大切だが、女性目線で見て生活しやすいところが大切なのは。		
④	・ 病院や買い物をするところなどが遠いが、それ以上に蔵王に住むメリットがある。		
⑤	・ 田舎っぽさも大事。大道芸、仮装盆踊りなど人を集めるイベントが大切ではないか。		
⑥	・ 教育の充実は移住の大きな要素になりえる。		
⑦	・ 子育てのタイミングで移住してきた。自然があって、幼稚園、学校が近いから来た。統合したら子育て世代は減ってしまうのではないか。		
⑧	・ 医療に関しては、子どもを産むのは福島だった。子どもはあまり病院に行かないで済んでいる。		
⑨	・ 移住者が増えるようにするには、どうやって企業を増やすかということ。		
議会のまとめ	・ 企業誘致は、働く場や自主財源の確保上重要なので、立地の受け皿となる産業用地の整備も含めて町当局に働きかけていきます。 ・ 蔵王町は知名度があり、魅力的なまちという声が多くあります。町では、今年度から「移住コーディネーター」1名を配置し、移住定住促進に力を入れるので、議会としても町のさまざまな魅力を積極的に発信するよう働きかけていきます。		

【第2班】懇談会の様子

令和8年5月13日（水）平沢地区公民館



令和8年5月14日（木）遠刈田地区公民館



町民と議員の懇談会～議会報告会～報告書

3 班

日 時	令和 8 年 5 月 1 3 日（水）午後 7 時 0 0 分～8 時 4 5 分		
会 場	ふるさと文化会館	参加者	1 7 名
班 長	村 上 一 郎	進 行	平 間 徹 也
説 明	佐 藤 敏 文	記 録	藤 澤 麻衣子
テーマ	令和 8 年度一般会計当初予算の概要について		
No.	参加者からの意見		
①	・ 白山公園トイレ改修の費用対効果はあるのか。		
②	・ 永野地区でもイノシシの被害が発生している。有害鳥獣対策の現状と法規制、狩猟免許取得のハードル、狩猟者の高齢化・人手不足の対策を。		
③	・ 町が「ガバメントハンター」のような公的狩猟者雇用を検討すべきではないか。		
議会のまとめ	・ 白山公園については、年間利用者数が増加傾向にありますが、トイレの老朽化が進み、利用者への影響が懸念され、問題となっています。そのため、改修が急務であり、今年度の予算に計上されたものです。		

町民と議員の懇談会～議会報告会～報告書

3 班

日 時	令和 8 年 5 月 1 3 日（水）午後 7 時 0 0 分～8 時 4 5 分		
会 場	ふるさと文化会館	参加者	1 7 名
班 長	村 上 一 郎	進 行	平 間 徹 也
説 明	佐 藤 敏 文	記 録	藤 澤 麻衣子
テーマ	今後の小学校の在り方について		
No.	参加者からの意見		
①	・複式学級（3・4年生合同授業など）による教育の質の低下が懸念される。		
②	・子ども同士の交流やスポーツ活動、多様な人間関係を築くためには一定規模人数が必要ではないか。		
③	・いち早く統合を望む。		
④	・小学校は地域コミュニティの核。地域とのつながりや子どもの安全・安心を重視すべき。		
⑤	・統合により通学距離が増え、路線バスやスクールバス通学になることで、地域コミュニティの希薄化を懸念する。		
⑥	・地域の声や高齢者の意見も十分に反映すべきではないか。		
⑦	・小学校が統合した場合の学童保育の体制や、児童館の運営方法がまだ議論されていない。		
⑧	・統合・非統合時の財政シミュレーションの必要がある。		
⑨	・中学校統合時の住民説明・意思決定プロセスの時よりも十分な協議の場を設けるべきである。		
⑩	・小学校の老朽化対策や維持コストの現実的な把握・説明が必要である。		
⑪	・小学校の維持コスト・将来的な財政負担も考慮し、現実的な選択をすべきである。		
⑫	・小学校統合については広く町民全体にアンケートを行うべきである。		
議会のまとめ	・小学校の今後の在り方については、少人数による子どもたちへの影響や地域コミュニティへの影響、さらに、築 5 0 年以上になる施設の老朽化対策の必要性等を勘案しながら、町民全体の声を丁寧に吸い上げ、今後の方向性を検討していきます。		

町民と議員の懇談会～議会報告会～報告書

3 班

日 時	令和8年5月13日（水）午後7時00分～8時45分		
会 場	ふるさと文化会館	参加者	17名
班 長	村 上 一 郎	進 行	平 間 徹 也
説 明	佐 藤 敏 文	記 録	藤 澤 麻衣子
テーマ	まちづくりについて		
No.	参加者からの意見		
①	・道路沿いの枝払いなどを行い、通行の安全対策を図るべきである。		
②	・のぼり旗設置などで、にぎわいを演出し、観光資源のPRを強化すべきである。		
③	・イベントや直売所の集客方法の一つとして、シャクヤクの植栽による町おこしを図るなどの工夫が必要である。		
議会のまとめ	・住民サービスや町の魅力を高めるためには、施設などの「ハード面」だけでなく、サービスや取り組みなどの「ソフト面」を充実させることが不可欠だと考えています。道路通行の安全対策を図ることや、町のさまざまな魅力を積極的に発信するよう働きかけていきます。		

春用

町民と議員の懇談会～議会報告会～報告書

3 班

日 時	令和 8 年 5 月 1 4 日（木）午後 7 時 0 0 分～ 8 時 4 5 分		
会 場	円田地区公民館	参加者	1 1 名
班 長	村 上 一 郎	進 行	平 間 徹 也
説 明	佐 藤 敏 文	記 録	藤 澤 麻衣子
テーマ	令和 8 年度一般会計当初予算の概要について		
No.	参加者からの意見		
①	・ 社会福祉協議会の運営については、町からの委託事業と独立採算の区別が曖昧であり、明確にすべきではないか。		
②	・ 社会福祉協議会の補助金増額に対し、町民からは「社協会費の徴収の意義」や「経営改善の必要性」などの疑問の声がある。		
議会のまとめ	・ 蔵王町社会福祉協議会においては、年々厳しい経営状況となっており、経営の在り方を見直し、改善を図っています。地域福祉事業の中核を担う同協議会の事業が、今後も安定的に継続していけるよう、町を通して注視していきます。		

町民と議員の懇談会～議会報告会～報告書

3 班

日 時	令和 8 年 5 月 1 4 日（木）午後 7 時 0 0 分～8 時 4 5 分		
会 場	円田地区公民館	参加者	1 1 名
班 長	村 上 一 郎	進 行	平 間 徹 也
説 明	佐 藤 敏 文	記 録	藤 澤 麻衣子
テーマ	今後の小学校の在り方について		
No.	参加者からの意見		
①	・村田町など、近隣町との比較でも人口減少は共通している。		
②	・人口減少は、交通や雇用、商業施設の有無だけでは解決しない根深い問題である。		
③	・統合のメリット・デメリットを他町の事例も参考に慎重に検討すべきである。		
④	・少人数学級のメリット（教員の目が届く、地域密着）も強調すべきである。		
⑤	・統合ありきではなく、どんな教育を目指すかの議論が先決ではないか。		
⑥	・統合したとしても、バス利用者が減少すれば、保護者の送迎車が増え、駐車場の確保が課題になるのではないか。		
⑦	・複式学級化への対応はどのようになっているか。		
⑧	・校舎の老朽化（築 50 年以上経過）と将来的な建て替えの問題もある。		
⑨	・小中学校再編実施計画策定委員会の構成や議論の透明性が不足しているのではないか。		
⑩	・保護者向けアンケートを実施中だが、一般町民への意見聴取も必要ではないか。		
⑪	・再編実施計画策定にはさらに 4～5 年かかる見通しではないのか。		
議会のまとめ	・小学校の今後の在り方については、少人数による子どもたちへの影響や地域コミュニティへの影響、さらに、築 5 0 年以上になる施設の老朽化対策の必要性等を勘案しながら、町民全体の声を丁寧に吸い上げ、今後の方向性を検討していきます。		

町民と議員の懇談会～議会報告会～報告書

3 班

日 時	令和 8 年 5 月 1 4 日（木）午後 7 時 0 0 分～8 時 4 5 分		
会 場	円田地区公民館	参加者	1 1 名
班 長	村 上 一 郎	進 行	平 間 徹 也
説 明	佐 藤 敏 文	記 録	藤 澤 麻衣子
テーマ	まちづくりについて		
No.	参加者からの意見		
①	・地域の危険家屋が増加している。相続放棄や所有者不明物件の増加で対応が複雑化している。		
②	・移住希望者から問い合わせがあり、非農家のため、農地付き住宅取得が難しかった。農地取得の売買の規制はどうなっているのか。 (※令和 5 年 4 月の農地法改正により 50 a 規制は撤廃されました。)		
③	・耕作放棄地の解消は重要である。宅地造成も重要ではないか。		
④	・商店や公共施設が減少し危機感がある。		
⑤	・宅地造成や公営住宅の新設・リフォームを進めてはどうか。		
議会のまとめ	・社会福祉や空き家対策など、町の持続可能性に関わる多様な課題が出されたことから、今後もより緊急性のあるテーマを絞り込むなどして、継続的に町民の皆さんとの意見交換を進めていきます。		

【第3班】懇談会の様子

令和8年5月13日（水）ふるさと文化会館

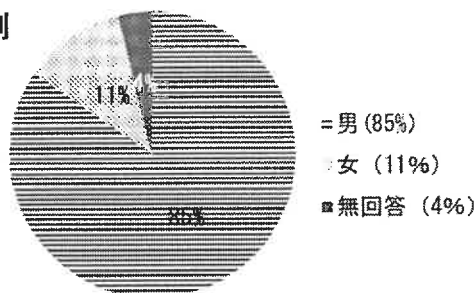


令和8年5月14日（木）円田地区公民館

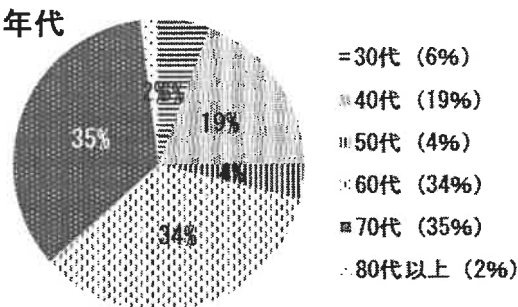


参加者アンケート結果（当日参加された 71 名のうち 52 名の回答）

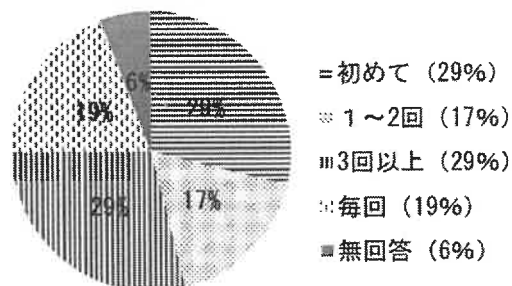
1. 性別



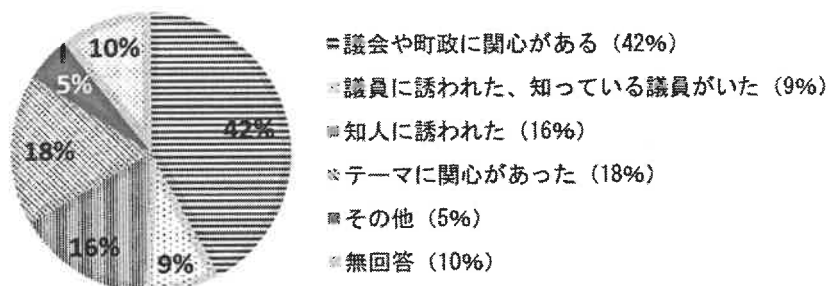
2. 年代



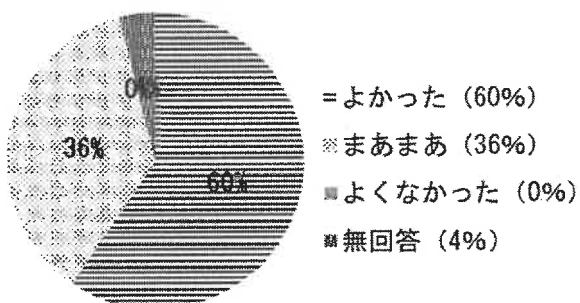
3. 議会報告会の参加は



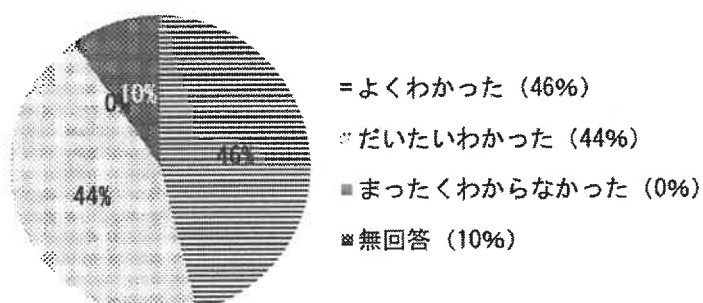
4. 参加のきっかけは



5. 懇談会の内容は



6. 議員の説明・報告は



7. 次回以降、どのようなテーマだと参加したいですか

将来を考えた町政の話し合い/まちづくり/子どもたちが住みやすい環境をどうするか/今回と同じテーマでも良い/町の将来について/子育てについて/将来の町の財政、見通し/町のことでわからないことが多いので、どんなテーマでも参加してみたい/町の方向性について/蔵王町の将来について/少子問題/子どもたちについてのテーマ/子どもに関係したテーマ/小学校のテーマ/議員と町民の自由会話/テーマを1つにしぼってほしい/議員さんが蔵王町をどう考えているか/今回のようなテーマで良いが、内容が抽象的すぎるので、具体性があるテーマにしてほしい/

8. 参加されてのご意見・ご感想

財源をどう作るか/良かったです/耳が悪くてよく聞き取れなかった/参加して直接議員にお話できて良かったです/マスク使用を希望。特定の議員だけが説明するのはおかしい。出席議員は全員説明してほしい/皆さんの考えがもっと聞ければよいと思った/蔵王の未来を豊かにして欲しいので、今回いろいろな意見が聞けて良かったです。人口増えてほしいですね！/事前にテーマ告知をHP等で知らせてはどうか？/大変興味深いテーマでした/有意義だった/自分で考えていたことも、他の方々の意見も聞くことによって、とても参考になりました/移住したい町にしてほしい/